

505章 「夢と幻」

2016年5月20日
永遠なる創造主に聖なる者！
「夢と幻」第一

(1) メッセージ：
ユーチューブとインターネット上で
あらゆる場所に出版発行するために

(2) 安息日が終わろうとしていたとき、そして太陽が夜に向けてその場所を去るために、姿を消そうとしていたとき、イエスは、ヒラデルヒヤの「残りの民」の最終の光景を私に教授されました。

(3) 七つの封印の光景は次から次へと展開されていくことを、主は私に言われました。

それは差し迫っています！

(4) 奉仕に就いているその天使、主が七つの解かれた印の巻物を手渡されたその天使は、それを読みました。

(5) 一つの解かれた印を読んでいる間、私は、永遠なる神の「残りの民」のための恐るべき光景に関係していたことに、気づきました。

(6) その天使は立ち止まり、痛みで悩んだ顔をして、イエスに言いました。

**「彼らは用意が来ています、
彼らは用意が来ています！**

」
(7) 痛みで悩まれて、イエスは続けて読むようにその天使に言われました。

(8) 私がちょうど書こうとしていたとき、神の御子は私の思いからその読んだところを取り除かれました。しかし、互いに分かれて行く前にイエスが私に言われたことを、私は覚えていました。

主はご自分の心を私に開かれました。

(9) 「それは日曜日を遵守し、彼らの肉体に濁点を持っている者たちではないのです。ここでヨハネが話しているのはこのような人たちではないのです。」

(10) イエスは私に言われました。「わたしたちは、わたしたちの信じることに従って歩まなければなりません、しかし、危険は、

セブンスデー・

アドベンチストたちです。

彼らは反キリストと共に用意が来ています。

彼らは反キリストの働きをしているのです。」

(11) 「あなたがたはこれらの民によって、わたしのために憎まれるでしょう。そして、龍は行って

永遠なる神の残りの民に

反対して戦争を交えるでしょう

。それは、ヒラデルヒヤ教会、「残りの民」のあなたと、あなたの兄弟姉妹たちです。」

「夢と幻」第二

(1) 「そして、龍は、その女、すなわち、わたしの花嫁、「残りの民」に向かって、激しく怒りました。そして、その龍はわたしの子孫である「残りの民」に敵対して戦争を交えるために、出て行くでしょう。」

(2) ここで、イエスは私に説明を与えて、その危険は、カトリック、プロテスタント、福音教会、エホバの証人のような人々よりは、セブンスデー・アドベンチストたちのほうにもっと多くあると、言われました。

(3) その危険は、永遠なる神の安息日を持っていない世の人々よりも、このセブンスデー・アドベンチストたちの中にもっと多くあるのです。

(4) イエスは宣言されました。「これらの宗派の人々は、セブンスデー・アドベンチストたちが彼ら自身の神であるエホバに敵対して戦争を交えてしまったことの証人となるでしょう。」

(5) 「**星たちは
倒れるでしょう。」**

と主は言われました。

(6) 「これらの星は誰なのでしょう。」と主は言われました。「これらの星は、セブンスデー・アドベンチスト、エレン・ホワイト刊行会の指導者たちです。また、彼らと共にいる牧師たちであって、これらのセブンスデー・アドベンチスト諸教会の教会員たちが従っている牧師たちです。」9

9 諸教会はラオデキヤのメッセージに心を留めるであろうか。彼らは悔い改めるであろうか、あるいは、彼らは、真理の最も厳粛なメッセージ—第三天使のメッセージ—が世界に宣言されていることをものともせず、罪の中に続行して行くであろうか。これは、あわれみの最後のメッセージであ

る。墮落した一つの世界への最後の警告である。もし、神の教会が生温いのであれば、倒れた教会として、また悪魔の住むところ、あらゆる汚れた霊の巣窟、

(7)「彼らは、あなたを追跡するでしょう。そして彼らはあなたを法廷の前に連れて行くでしょう。また彼らは、わたしのゆえに、わたしの名前と、天におられるわたしの父のゆえにあなたを憎むでしょう。」

(8)「この民は反キリスト共にいます。」このような言葉がイエスからの黙示(啓示)です。

(9)この民は、イエスをサタンとし、サタンをイエスとして見るでしょう。

(10)彼らは、メシヤであるキリストの御再臨を待っています。彼らは、詐欺師であるサタン自身によって欺かれるでしょう。この詐欺師は、永遠なる神の「残りの民」に敵対させるために、そそのかしてセブンスデー・アドベンチストの民を掻き立てるでしょう。

(11)その時、セブンスデー・アドベンチストたちによって、永遠なる神の「残りの民」すなわち、地上にある神の子孫に敵対して迫害が開始されるでしょう。

(12)手に小刀剣を持ってサタンは、このセブンスデー・アドベンチストの民の頭角(かしら)の場に居座るでしょう。サタンと共にいるこの民は、この小さい「残りの民」が小刀剣による襲撃を通して行くようにさせるでしょう。

また、あらゆる汚れた憎むべき鳥の巣窟となった教会として代表されている諸教会がするよりも勝って、神の寵愛を受けることはないのである。真理を聞いて、またそれを受ける機会を持った者たち、また、自ら戒めを守る神の民と呼びながら、セブンスデー・アドベンチスト教会と一つになった者たち、それであるのに、名ばかりの諸教会がするよりも、神に対する活力もなく、また神に献身することもないこれらの者たちは、神の律法に反対する諸教会と全く同じように、神の諸災害を受けるであろう。真理を通して、聖化された者たちのみ、キリストが神の戒めを守り、神を愛する者たちのために準備しに行かれた天の宮廷における王室の家族を構成するであろう。「原稿資料」19.176.1.ページ。

安息日遵守者、アドベンチストであると主張しながら、尚も罪を続行するすべての者たちは、神のお目には偽り者である。彼らの罪深い道程は神の

働きに反対して働いているのである。彼らは他の者たちを罪に導いている。み言葉は、神から、私たちの諸教会の一人一人の教会員にやって来る。「また、足のなえている者が踏みはずすことなく、むしろ癒されるように、あなたがたの足のために、真っ直ぐ

(13)イエスは私に言われました。

「恐れを持ってはいけません。

一本の毛も、

あなたがたの頭から抜け落ちることはないでしょう!」

(14)セブンスデー・アドベンチストたちは、ジャン・ソトロンによる「夢と幻」に敵対して、反キリストと共にいるでしょう。この迫害は、

全宇宙

の前で展開されるでしょう。

(15)これらの指導者たちと共にいる、小刀剣を持ったサタンは、地上の表面から、この小さい「残りの民」を鎮圧するために、これに敵対して挑戦して来るでしょう。

(16)サタン、すなわち、反キリストは、セブンスデー・アドベンチスト指導者たちと牧師たちの頭角(かしら)の場に居座るでしょう。

(17)それから、イエスはこの宣言を私になさいました。

「誰一人として、

諸災害の中において

逃れることは

出来ないでしょう!」

彼らの足で、立っている間もなお、彼らの目は彼らの眼孔の中で溶けるでしょう。そして彼らの舌は、彼らの口の中で腐って落ちるでしょう。

誰一人として、逃れることは出来ないでしょう!

な道を作りなさい。すべての人と相和し、また、自

ら清くなるように努めなさい。清くならなければ、誰も主を見ることはできない。気をつけて、神の恵みからもれることがないように、また、苦い根が生え出て、あなたがたを悩まし、それによって多くの人がけがされることのないようにしなさい。ま

た、一杯の食のために長子の権利を売ったエサウのように、不品行な俗悪な者にならないようにしなさい。あなたがたの知っているように、彼はその後、祝福を受け継ごうと願ったけれども、捨てられてしまい、涙を流してそれを求めたが、悔い改めの機会を得なかったのである。」ヘブル 12:13-17. 「原稿資料」 19, 177.1 ページ.

「夢と幻」 第三

(1) 一つの幻の中で、肉切り包丁を持っている、反キリストであるサタンは、私を殺すために、私に向かって前進していました。

(2) 私は、空から幾つかの星が降下していたのを見ました。私は、七つの封印の諸災害の下にありました。それは地上での賭殺でした。森の中で、野原で、煙とガスとがありました。地球は炉の火でした。アブサン(アブサン中毒、強い酒、苦よもぎ)は地球を燃やしていました。

(3) 死ぬことを恐れながら、サタンは私を見て、彼自身で、彼の肉切り包丁を私に投げかけました。

(4) 私は震え上がりました。私は、私の足をもはや感じませんでした。私の足はわらの小さな一片のようでした。私がちょうど地面に倒れようとしていたとき、私の保護天使、非常に強い天使は私のそばに立ちました。私は見つめていました。そしてこの天使の優しく柔らかい声を通して、私は、サタンの前に立って居られたイエスに気づきました。

(5) 彼(サタン)は、彼の肉切り包丁を持って私を脅迫しながら、私にこのように言いながら、私から去って行きました。「わたしはまだあなたに対して終わっては居ない。わたしは「残りの民」に対してまだ終わっては居ない。

わたしは、
わたしと一緒にいる
アドベンチストの民と、
指導者たちとを持っている。

この小刀剣を見るがよい。わたしは永遠なる神の「残りの民」を絶滅させようとしている。」

(6) サタンはイエスに言いました。「それは、あなたの聖徒たち、すなわち、「残りの民」のふところ、あなたとわたしとの間の戦いとなるであろう。」

(7) サタンが去って行こうとしていたとき、私はこの瞬間に、神の御霊によって促されて、このように言いました。

「あなたは、
すでに征服されました！」

(8) サタンはイエスに言いました。「わたしはその戦いを放棄しないであろう。反キリストはセブンスデ

ー・アドベンチストの民と共に世の中にいる。彼らはイエスの愛を足の下に踏みにじって、イエスの血を拒絶した。彼らは主の血に罪有りとなされた者たちであり、「残りの民」に罪ある者たちであり、ユダヤ人に罪ある者たちである。わたしは大虐殺のために戻って来るであろう。」

ジャンニ・ソトロン

主は、彼ら自身が益を受けることが出来ない階級、あるいは、彼らの真理について公言する信仰によって他の者たちを益することが出来ない階級のために骨折りの労力の働きをご自身の民の上に置かれることはない。今日、名ばかりの諸教会は、あらゆる汚れた霊の巣窟、あらゆる汚れた憎むべき鳥の巣窟で満ちている。働きは、改心した者たちと改心していない者たちが一つとなっているために、混乱しているのである。もし、最も墮落した者たち

のために、すなわち、神があらゆる方法で、大衆のために働く重荷を置かれた人たちのために骨折りの労力の働きを引き受ける者たちが居るのであれば、これらの改心した者たちに行かせて、世の中から、この働きをするために要求される資金を集めさせよう。神が福音の働きを支えることを意図されている資金に依存させないでおこう。「原稿資料」20, 252.3. ページ.